事例No.	1120
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	秋田県大館市

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・組織改革 ・教育・子育て

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度を活用した森林整備の推進、木育の推進

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

秋田県　大館市（森林経営管理制度を活用した森林整備の推進、木育の推進）

- 「秋田スギのふるさと、ふたたび」を合い言葉に、本市は森林資源の循環、価値向上など林業を軸とした地域活性化を目標とした林業成長産業化に取り組み、市全体面積の約８割を占める豊富な森林資源を活用した事業展開を目指している。
- 本市では、森林環境譲与税を活用し、次の２つの事業を主軸として取り組む。
  - 森林整備：森林経営管理制度に積極的に取り組み、森林の現況を把握及び所有者不明森林対策に取り組み、概ね20年を掛け所有者の意向を確認しながら整備を進める。
  - 木育推進：木材の良さに対する市民の理解を一層醸成することにより、木材製品の需要拡大につなげるため、無垢材をはじめとする木の良さ、森林整備や地域活性化に果たす木材利用の意義を学ぶ「木育」の実践的な取組みを推進する。

□ 事業内容

1　森林経営管理事業

- 市内の私有林人工林 234.07ha（242筆、105人）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】10,798千円（譲与税、特別交付税）

【実　　績】集積計画策定件数 31件、面積 65.73ha

2　木育推進事業

- ウッドスタート誕生祝い品開発業務、木育インストラクター養成講座開催業務

【事　業　費】2,037千円（全額譲与税）

【実　　績】自治体オリジナル誕生祝い品（木製玩具）開発、木育インストラクター資格取得 40名

①「秋田スギ」等の地域資源⇒大館市民の誇りに
②伝統をつなぐ⇒伝統工芸品（大館曲げわっぱ）
③子どもの心を豊かに（キッズデザイン）



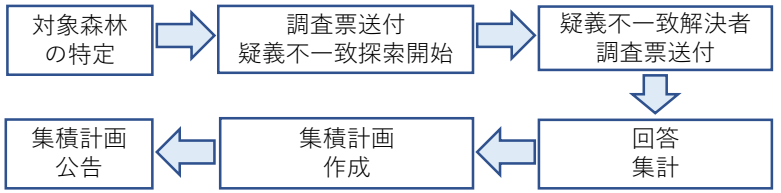
（事業１：地区座談会の様子）



（事業２：木育インストラクター養成講座）

□ 事業スキーム

森林所有者への意向調査の実施



□ 工夫・留意した点

- 森林・林業の知識及び所有者情報の蓄積のため新たな組織の設立を目指し、市町村森林経営管理事業の施業以外の大部分を直営にて実施する方針とした。
- 意向調査に係る全体計画や対象エリアの特定などのシステム的なデータはあるが、そのエリアの中を細分分析し、効率的施業の観点から当年度意向調査対象の特定を直営で実施している。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	29,810千円
②私有林人工林面積（※１）	12,179ha
③林野率（※２）	79.1%
④人口（※３）	74,175人
⑤林業就業者数（※４）	181人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」